

ナーが設けられ、ふるさと
の味を求めの方々で大変な
盛況となり、最後は全員で
「小坂中学校校歌」を斉唱し、
終了しました。

教育行政報告要旨

▼まなびピア2023

10月7、8日の2日間に
わたって開催され、作品・
活動展示には、一般町民・
団体の作品のほか、町内保
育所や小坂中学校の作品な
どが展示されました。この他、
太極拳、コーラスの発表、
体験コーナーなども催され、
大変好評でした。来場者は
昨年度を大きく上回る約8
00人となりました。

また、7日は小学校体育
館で学習発表会、8日はセ
パームアリーナで坂中祭と
合唱コンクールが同時開催
され、まなびピアにもたく
さんの保護
者の方が訪
れました。
今後も生
涯学習に関
する事業を
より一層充
実させ、学
校との連携
により、「ま



なびピア」が幅広い世代の発
表の場、多くの町民が集う
世代間交流の場として発展
できるよう努めてまいりま
す。

▼秋田25市町村対抗駅伝

ふるさとあきたラン

10回目の開催となりまし
た「ふるさとあきたラン」が、
由利本荘市内を回る8区間
24・22キロの特設コースで
行われ、25市町村、30チー
ムが出場しました。

小学生、中学生、高校生、
一般とみんなが懸命に「たす
き」をつなぎ、町の部で5位、
総合で19位という結果でし
た。遠方にもかかわらずか
けつけた町民、選手の家族、
教員など、大勢の声援が選
手達の走りを後押ししてく
れました。

なお、本大会は、一部の
市町村で選手の確保が難し
くなっていることから、今
年をもって休止となります。

▼康楽館演劇祭

7回目となった「康楽館演
劇祭」は、黒子座きつず、小
坂相撲甚句会、ボーイズド
レッシング、劇団能代小劇場、
秋田県立花輪高等学校演劇
部に出演いただきました。

この演劇祭は「北の演劇
祭」と「演劇フェスティバル」

を引き継いだもので、小坂
町の貴重な近代化遺産であ
り国指定重要文化財「康楽
館」の舞台で幅広い人材の交
流を図るとともに、多様な
舞台創造の拠点として発信
することを目的に開催して
いるものです。

「黒子座きつず」は、小坂
町出身でわらび座の元役者
の尾樽部和さんによる脚
色・脚本・演出の「山神社の
お札」に挑戦しました。町内
小・中学校から19人が応募し、
9月中旬より尾樽部さんか
ら指導を受け、一生懸命練
習をしてきました。元気あ
ふれる舞台は観客の皆さん
にも喜んでいただけたもの
と思っております。

「小坂相撲甚句会」は本物
の相撲装束で登場し、小坂
町を題材とした甚句を披露
しました。

今回の演
劇祭は、約
400人の
方に来場い
ただきまし
た。多様な
作品が多く、
来場いただ
いた皆さん
には飽きる
ことなく楽



しんでいただけたものと
思っております。今後も町
民の皆さんとのかかわりを
大事にして、康楽館演劇祭
を継続し、芸術文化の活性
化を図ってまいります。

▼新編小坂町史発刊の見通し

本年度の「新編小坂町史」
編さん事業は、前年度事業
を繰り越し、教育委員会所
管事業として業務を進めて
まいりました。すでに最終
校正を終了し、印刷作業が
進められており、12月末ま
でに納品されることになっ
ています。

「新編小坂町史」は、既刊
の「小坂町史」同様にB5版
の体裁で、自然環境編、原始・
古代・中世編、近世編、近代編
現代編、民俗編、人物編で
構成され、本編のみで千ペー
ジを超えるほどの大部なも
のとなりました。

議員の皆さまから数度の
発刊延期をご承認いただい
たことに、心からのお詫び
と感謝を申し上げます。また、
編集・執筆にご指導ご協力
いただいた、町史編さん委員、
協力員の皆さま、そして、
各分野の資料調査等にご協
力いただいた関係機関をは
じめ、町民の皆さまに改め
て厚くお礼申し上げます。

主な議決事項

- 条例の一部改正
- ◆ 小坂町印鑑条例
- ◆ 小坂町職員の給与に関する条例
- ◆ 特別職の職員で常勤のもの給料、旅費及びその他の給与並びにその支給方法に関する条例
- ◆ 小坂町議会の議員の議員報酬等に関する条例
- ◆ 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例
- ◆ 小坂町国民健康保険税条例
- 補正予算
- 【令和5年度】
- ◆ 一般会計(第4号)(第5号)
- ◆ 国民健康保険特別会計(第1号)
- ◆ 後期高齢者医療特別会計(第1号)
- ◆ 介護保険特別会計(第2号)
- ◆ 小坂町歯科診療所特別会計(第1号)
- ◆ 水道事業特別会計(第2号)
- ◆ 下水道事業特別会計(第1号)
- その他
- ◆ 和解及び損害賠償の額を定める専決処分
- ◆ 指定管理者の指定